

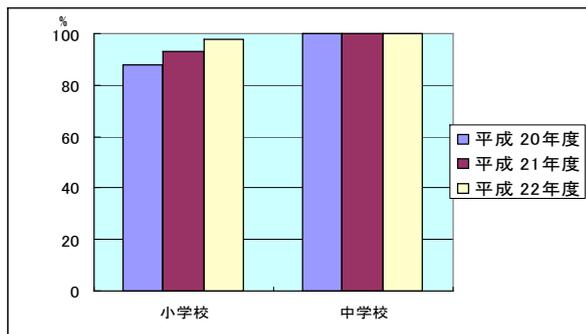
重点7 健康・体力の増進 2 健康教育

ねらい

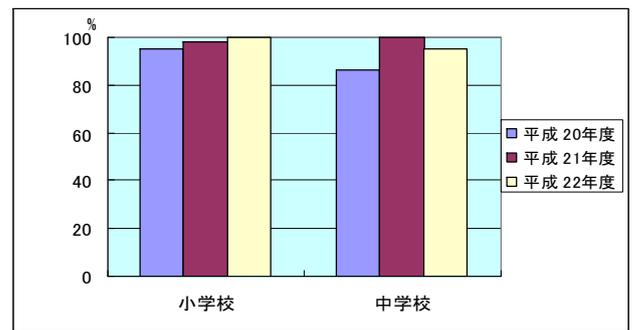
現代の児童生徒の健康にかかる課題には、生活習慣の乱れによる夜型生活や朝食欠食、薬物乱用、性の逸脱行動等多くのことが挙げられます。こうした状況の中で、児童生徒が、生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るための基礎的な力を身につけさせることをめざしています。

現状と課題

○ 薬物乱用防止教育実施状況
(喫煙・飲酒防止教育を含む)



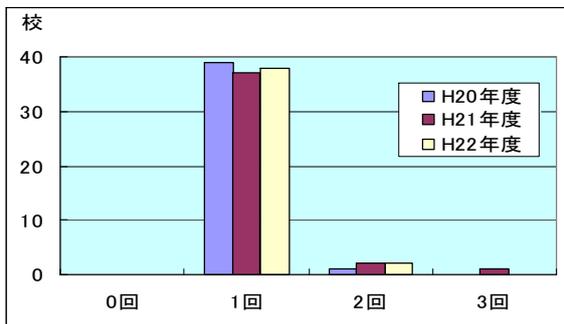
○ 性教育実施状況
(HIV・性感染症予防を含む)



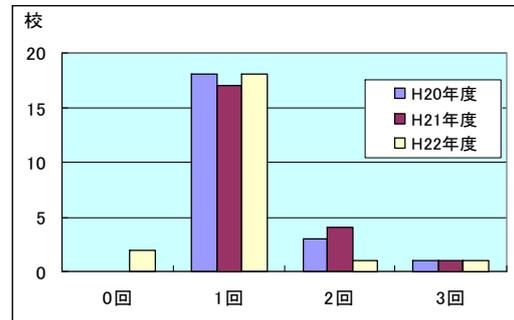
- ・ 教科における保健学習と保健指導の内容が明確でないところがあります。教科指導とともに保健指導も充実していきます。

○ 学校保健委員会設置状況・開催状況 (平成22年度)

<小学校> 設置校数 40校



<中学校> 設置校数 22校



- ・ 今後も学校保健計画に位置づけ、議題・形態・規模・時期などを検討しながら有効に開催されるよう努めます。

今後の方向性

- 教科における保健学習や総合的な学習の時間・特別活動等と関連を図り、年間計画に基づいた指導をしていきます。
- 学校・保護者・地域が連携して学校保健委員会に取り組み、子どもの健康課題を共有し、その解決に向けてさらに健康教育を推進していきます。